

歴史を創作する

中東《時代小説》の現在

第1部

トルコ歴史小説ブームを 考える

【基調講演1】

宮下遼 (大阪大学・トルコ文学史)

「文学的題材としてのトルコ史の諸相
：トルコ歴史小説小史」

【基調講演2】

山下真吾 (放送大学非常勤講師・オスマン帝国史)

「オスマン帝国を舞台とした歴史小説
：イフサン・オクタイ・アナルの筆法」

【基調講演3】

鈴木郁子 (近・現代トルコ文学)

「『七つの塔～ゲンチ・オスマン殺人事件』
：史実×ファンタジーの力」

第2部

パネル・ディスカッション 中東の《時代小説》を語る

石井啓一郎 (現代中東文学 (イラン・トルコ))、

岡真理 (現代アラブ文学)、

鈴木郁子、徳原靖浩 (ベルシア文学)、

福田義昭 (現代アラブ文学)、

宮下遼、柳谷あゆみ (アラブ中世史)、

山下真吾、山本薫 (アラブ文学)

(五十音順)

司会：岡崎弘樹 (アラブ政治思想)

2019年
7月13日 [土]

13:30 ~ 17:30 (開場 13:00)

会場 東京大学 東洋文化研究所 3階大会議室
(地下鉄本郷三丁目駅から徒歩6分)

主催：中東現代文学研究会 東京大学東洋文化研究所

科研費 基盤研究 (A) イスラーム・ジェンダー学の構築のための基礎的総合的研究 (代表：東京外国語大学・長沢栄治)

問合せ：PJ21kyoto@gmail.com

申込不要
参加無料